



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年1月29日

上場会社名 株式会社 アイネット

上場取引所 東

コード番号 9600 URL <https://www.inet.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役兼社長執行役員 (氏名) 坂井 満

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員 財務本部長 (氏名) 内田 直克

TEL 045-682-0806

四半期報告書提出予定日 2021年2月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	21,887	5.4	1,267	32.4	1,368	26.9	712	42.9
2020年3月期第3四半期	23,139	16.2	1,873	15.6	1,872	16.3	1,246	16.8

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 914百万円 (29.2%) 2020年3月期第3四半期 1,292百万円 (33.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	44.62	
2020年3月期第3四半期	78.37	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	30,205	15,358	50.8
2020年3月期	29,589	15,224	51.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 15,358百万円 2020年3月期 15,224百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		21.50		21.50	43.00
2021年3月期		22.00			
2021年3月期(予想)				24.00	46.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期は、普通配当1.00円増配(第2四半期末0.50円、期末0.50円)、更に今年4月に創立50周年を迎えることから記念配当2.00円(期末)を実施することで合計3.00円の増配とし、9期連続増配とさせていただきます。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	3.5	2,000	20.1	2,060	18.6	1,380	17.5	86.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細については、本日(2021年1月29日)公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期3Q	16,242,424 株	2020年3月期	16,242,424 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2021年3月期3Q	266,178 株	2020年3月期	332,038 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期3Q	15,962,461 株	2020年3月期3Q	15,906,676 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する事項は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提等の詳細については、本日(2021年1月29日)公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、コロナ禍の影響から引き続き厳しい状況にあるものの、外需の回復や緩やかな金融環境、政府の経済対策の効果に支えられており、緩やかながらも基調としては持ち直しつつありました。しかしながら、新年早々、新型コロナウイルス感染症の再拡大により2回目の緊急事態宣言が発令されるなど、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属する情報サービス業界においては、コロナ禍における柔軟な労働環境を提供できるテレワークなどの働き方改革ツールの急速な普及、業務効率化、情報セキュリティ対策等を目的とした投資活発化の動きがみられます。また、クラウドコンピューティングの普及拡大、IoTの推進、ビッグデータやAI(人工知能)の活用拡大など、「デジタルトランスフォーメーション(DX)」への取り組みも継続していくものとみられています。

一方、コロナ禍による経済活動の停滞に伴い、全体の設備投資計画が慎重になっているものの、システム投資計画はテレワークや感染防止への対応、オンライン販売へのシフト等に向けた投資が増えております。

当第3四半期連結累計期間におけるサービス別売上高の状況は以下のとおりです。

[情報処理サービス]

好調が続くデータセンター・クラウドサービス事業において、自社データセンターをベースに2010年より始めたデータセンター・クラウドサービス事業の売上高は、2020年3月期に5,000百万円規模に達し、過去10年の当社グループ全体の増収幅約10,000百万円の半分を占めるに至る中核事業となっており、アイネットの成長を支えています。今期もテレワークの活発化に伴う引合いの増加により依然好調を維持しています。

情報処理サービスにおいてはガソリンスタンドのデータ処理やメーリングなど一部のBPOビジネスはコロナ禍の影響を受けましたが、全体ではデータセンター・クラウドサービス事業の伸びが大きく上回り、前年同期比の増収幅は685百万円となりました。

[システム開発サービス]

システム開発サービスは、未曾有の新型コロナウイルス感染拡大により、お客様のシステム投資の見直し等の影響を大きく受けました。開発案件の状況については、飲食業など、直接コロナ禍の影響を受ける取引先は少ないものの、間接的影響のある流通・サービス業、石油業を中心に開発案件の延期・凍結等があったことに加え、前年にあった消費税増税等の特需等の反動により、前年同期比の減収幅は1,774百万円となりました。

[システム機器販売]

前年の消費税増税対応等で好調であったガソリンスタンド向けPOS機器販売による反動、及び各サービスに付随した機器販売の一部においてコロナ禍の影響による顧客の投資の見送り等があったことにより、前年同期比の減収幅は162百万円となりました。

サービス区分別売上高

	2020年3月期 第3四半期 累計期間	2021年3月期 第3四半期 累計期間	前年同期比	
			増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
情報処理サービス	8,100	8,786	685	8.5
システム開発サービス	14,028	12,253	△1,774	△12.7
システム機器販売	1,010	847	△162	△16.1
合計	23,139	21,887	△1,252	△5.4

コロナ禍の想定以上の影響は挽回できず、当第3四半期は前年同期比1,252百万円の減収となりました。

営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益

	2020年3月期 第3四半期 累計期間		2021年3月期 第3四半期 累計期間		前年同期比	
	金額	比率	金額	比率	増減額	増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
営業利益	1,873	8.1	1,267	5.8	△606	△32.4
経常利益	1,872	8.1	1,368	6.3	△504	△26.9
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,246	5.4	712	3.3	△534	△42.9

利益面においては、システム開発サービスにおける売上高の減少及び技術者の稼働率の低下等の影響により、営業利益1,267百万円（前年同期比32.4%減）、経常利益1,368百万円（同26.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益712百万円（同42.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は30,205百万円となり、前連結会計年度末比616百万円の増加となりました。その主な要因は受取手形及び売掛金の減少等があったものの、有形固定資産及び投資有価証券が増加したこと等によるものであります。

なお、純資産は15,358百万円となり、自己資本比率は50.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年7月31日に公表した業績予想では、新型コロナウイルス感染拡大が収束し、経済活動が徐々に回復する見通しで算定していたものの、現時点において、新型コロナウイルス感染拡大の収束は長期化し、経済活動は回復傾向ながらも、再度の緊急事態宣言発令により先行きの不透明感が続いています。当社グループを取り巻く事業環境や第3四半期までの業績などから、通期においては前回予想を下回る見込みであり、業績予想を修正しました。

詳細につきましては、本日（2021年1月29日）公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,083,435	3,207,431
受取手形及び売掛金	5,739,386	4,828,172
商品及び製品	63,136	146,533
仕掛品	153,810	328,610
原材料及び貯蔵品	172,023	72,506
その他	417,608	407,083
貸倒引当金	△428	△429
流動資産合計	9,628,973	8,989,907
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,014,704	10,363,359
土地	3,157,316	3,155,805
その他(純額)	1,703,053	1,975,977
有形固定資産合計	14,875,074	15,495,142
無形固定資産		
のれん	271,480	241,537
ソフトウェア	855,323	932,659
その他	53,842	53,771
無形固定資産合計	1,180,646	1,227,967
投資その他の資産		
投資有価証券	2,227,981	2,816,321
退職給付に係る資産	843,711	904,663
その他	834,607	772,912
貸倒引当金	△1,343	△1,217
投資その他の資産合計	3,904,956	4,492,679
固定資産合計	19,960,677	21,215,789
資産合計	29,589,651	30,205,697

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,102,589	1,140,786
短期借入金	2,872,844	3,855,504
未払法人税等	479,972	265,426
賞与引当金	908,143	366,360
工事損失引当金	24,320	238
その他	3,019,322	3,816,875
流動負債合計	8,407,192	9,445,191
固定負債		
長期借入金	5,589,136	5,084,053
退職給付に係る負債	42,846	20,968
資産除去債務	72,679	73,663
その他	253,284	223,425
固定負債合計	5,957,946	5,402,110
負債合計	14,365,139	14,847,302
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,203,992	3,203,992
資本剰余金	3,275,102	3,146,335
利益剰余金	9,089,268	9,107,967
自己株式	△356,390	△314,827
株主資本合計	15,211,972	15,143,468
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	86,992	282,704
退職給付に係る調整累計額	△74,453	△67,778
その他の包括利益累計額合計	12,538	214,925
純資産合計	15,224,511	15,358,394
負債純資産合計	29,589,651	30,205,697

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	23,139,381	21,887,257
売上原価	17,825,759	17,139,959
売上総利益	5,313,621	4,747,298
販売費及び一般管理費	3,439,905	3,479,777
営業利益	1,873,716	1,267,520
営業外収益		
受取利息	252	248
受取配当金	30,863	33,282
助成金収入	8,284	102,119
保険解約返戻金	417	25,050
その他	20,839	12,541
営業外収益合計	60,657	173,243
営業外費用		
支払利息	41,530	36,988
投資事業組合運用損	4,833	20,843
支払手数料	13,265	13,238
その他	1,962	1,366
営業外費用合計	61,591	72,436
経常利益	1,872,782	1,368,326
特別利益		
固定資産売却益	11	—
特別利益合計	11	—
特別損失		
特別功労金	—	250,000
投資有価証券評価損	—	22,616
固定資産除却損	64	8,827
減損損失	—	1,511
ゴルフ会員権評価損	3,310	—
特別損失合計	3,374	282,955
税金等調整前四半期純利益	1,869,419	1,085,371
法人税等	622,889	373,120
四半期純利益	1,246,529	712,251
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,246,529	712,251

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	1,246,529	712,251
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	56,534	195,712
退職給付に係る調整額	△10,343	6,674
その他の包括利益合計	46,191	202,386
四半期包括利益	1,292,721	914,638
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,292,721	914,638
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。